

議題3（委員会決裁事項（規則第3条第1号））

府立支援学校における平成30年度使用教科用図書の採択について

標記について、府立支援学校が選定した教科用図書を次のとおりすべて採択する。

平成29年8月23日

大阪府教育委員会

〈参 考〉

[根拠規定]

義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律施行令（抄）

第14条 義務教育諸学校において使用する教科用図書の採択は、当該教科用図書を使用する年度の前年度の8月31日までに行わなければならない。

2 9月1日以後において新たに教科用図書を採択する必要があるときは、速やかに教科用図書の採択を行わなければならない。

## 府立支援学校における平成 30 年度使用教科用図書の採択について

### 決裁事項

#### ■ 教科用図書の選定 別紙 (3) -3 参照

平成 30 年度使用府立学校教科用図書採択要領及び平成 30 年度使用高等学校用教科用図書選定の手引きに基づいて各学校長が選定したもの。

小学部	のべ	2,328 種類
中学部	のべ	1,624 種類
高等部 (専攻科含む)	のべ	1,439 種類
府立支援学校 合計		のべ 5,391 種類

#### (参考) 支援学校で採択できる教科書

支援学校の教科書は、次の図書の中から学校長が選定する。

##### ① 文部科学省検定済教科書

- 小学校用教科書目録 (平成 30 年度使用)
- 中学校用教科書目録 (平成 30 年度使用)
- 高等学校用教科書目録 (平成 30 年度使用)

##### ② 文部科学省著作教科書

- 特別支援学校用 (小・中学部) 教科書目録 (平成 30 年度使用)

##### ③ 一般図書

- 「附則第 9 条関係教科用図書選定資料」(平成 29 年 6 月大阪府教育委員会作成)  
※小・中学部に関しては、必ずこの資料より選定 (一部校種により例外あり)。

「附則第 9 条関係教科用図書選定資料」とは、府の小・中学校の支援学級及び支援学校の小・中学部における使用教科書を採択するに当たって、教科用図書を選定する場合の参考事項を、大阪府教科用図書選定審議会の答申に基づき作成したもの。

- 「附則第 9 条関係教科用図書選定資料」以外の一般図書

※高等部については、「附則第 9 条関係教科用図書選定資料」以外の一般図書からも選定できる。その場合、支援教育課が調査を行い、教科用図書として適切であるか判断する。

#### 【一般図書の調査の観点】

1	特定の事項、事象、分野などに偏りがある、全体として調和がとれていない。
2	特定の事柄を特別に強調し過ぎている、一面的な見解を十分な配慮なく取り上げている。
3	特定の営利企業、商品などの宣伝や非難になるおそれがある。
4	特定の個人、団体などの活動について、政治的又は宗教的な援助や助長となるおそれがある、その権利や利益を侵害するおそれがある。
5	引用、掲載された教材、写真、挿絵、統計資料などは、信頼性のある適切なものが選ばれていない。
6	人権尊重の観点から、偏見や差別意識を助長する表記・表現や挿絵・写真等の掲載がある。
7	実際に使用する際、教員や生徒に誤解を招く。

平成30年度使用教科用図書採択冊数(種類数)

府立 支援学校 (全体)

	小学部		比率	中学部		比率	高等部				比率	計		比率		
							本科	比率	専攻科	比率						
検定教科書	812	種類	34.9%	686	種類	42.2%	506	種類	42.4%	20	種類	8.2%	36.6%	2024	種類	37.5%
文科省著作教科書 (特別支援学校用)	150	種類	6.4%	171	種類	10.5%	33	種類	2.8%	1	種類	0.4%	2.4%	355	種類	6.6%
附則第9条本	1359	種類	58.4%	767	種類	47.2%	130	種類	10.9%	0	種類	0.0%	9.0%	2256	種類	41.8%
一般図書	7	種類	0.3%	0	種類	0.0%	525	種類	44.0%	224	種類	91.4%	52.1%	756	種類	14.0%
計	2328	種類	100.0%	1624	種類	100.0%	1194	種類	100.0%	245	種類	100.0%	100.0%	5391	種類	100.0%
									1439		種類					

- ※ 検定教科書のうち、「上」「下」や(1)(2)に分かれている教科書については「1種類」と算出。
- ※ 同じ学部内の異なる学年で同じ教科書を採択した場合も「1種類」と算出。  
学部が異なれば、それぞれ別に算出。